政府から奬勵金を交付

(ジュネーヴ廿五日發國通) 裏に防共協定に正式参加した スペインの聯盟脱退は最早時 間の問題であるとされてゐる がジュネーヴの消息通はスペインは來る五月十五日マドリ ツドにおいて攀行される祝賀

五月中旬か西國の聯盟脱退

新編第四第

北上反擊

棄死體七百五十

增產計畫樹

日本内地において数年前まで 大體國内自給を保つて居た銅 達によつて最近著しく需要増 連によつて最近著しく需要増 がし現在では日滿における需要 変の過半を輸入に仰いでゐる は時局の要請と近代工業の後 であるが、満洲國では政

樹立するに至つた、右計畫の程銅増産の新五ヶ年計畫

**産に努力することゝなり、** 有望鑛區が發見されたので

満洲採金

度迄は

の期間は大體基礎的建設であた。 産量を追ふものであるが、こ であるが、この場合を表して始まり康徳八年

つれも

Ø

軍需工業並に機械工業

品

は

と各業者と步調を合せて調査

本の結果最近に至り極めて有望 内八ヶ所は既に開設に着手されてゐるが、新鑛區十二が發見されその を埋滅量に就ては尚今後の調 査に俟つも質に於ては何れも をで平均八が乃至十%の含 十%といふ驚嘆すべきもので

る一品目を加へた譯で日滿の 正對し大なる福音を提供する に至った、右によって滿洲の 錦斉源は今後の調査によって 流は有涅鎖區の出現すべき見 なは有涅鎖區の出現すべき見 なは有涅鎖區の出現すべき見

洲の鍍産資源は鍛、石炭、アれば極めて富鑛と云ふべく滿

△萬實監子(安東省寬甸縣) 住友にて開設、來年度まで に五千トン處理の製練所を に五千トン處理の製練所を

**盗源は鐵、石炭、ア** 

あり、日本に於て足尾の〇・

### 英國自治領政府旅券 II J 升山 日七十二 月 四

五五五

恰數數圖

貴金

一郎氏が近く新會社を創-泉(熟河省寧城縣)野田-線にて閉發中 でる 溝洲銅鉛に でる 溝洲銅鉛に で 間 装 名 性 で 原 変 に て 閉 変 中 に て 閉 変 中 に て 閉 変 中 に て 閉 変 中 に で 原 変 ト 音 本 変 縣 ) に

△化銅溝 (率天省復縣) 目下 建設強算の審議 同草溝(間島

投じ八ヶ年計畫 **畫打合せ** 

省汪清縣)右

同朝風瀬査進

(安東省)

## 鷲殘敵 力地區殲滅戰

國名を明記

列强の承認氣配の證左

動し敵をもとめ

近の残敵掃蕩戦に

六日發國通

和林格爾は世

海に機銃掃射を行ふ 附岸の敵密集部隊を離れ齊間の黄河附 滅、續いて廿四日も

證左として今後の成行きを重視されてゐる。
「以下、東部等の列强も逐次これに追從せんとする傾向にあり、滿洲國の國際的地位のます」へ張化昻揚せんとするで、東國自治領政府が滿洲國を事實上承認することの意向を表示したものとみられ、公社の國外旅券面上の有效國々名欄にオランダ、東印度についで漢語國の地名あり、英國系旅券にて滿洲國名を明明能より外務局に達した公報によれば、査證取得のため來館した一英國籍人の所有せるニュージランド自治領政府経

**|瀟洲國の飛躍的な發展を直視して漸く承認の氣配を示してゐる酷が看取される、すなはち三月末駐日滿ますます現場せられて來たので、從來體面に熱着し故意に滿洲國の承認を拒否してゐる諸國が東亞の新方東亞においては日滿支を通する明朗なる東亞協同體の結成將に成らんとし、滿洲國の樞軸的據點とし** 

京東亜の新事態、特

は、それる達金獎励金の伽 に做つて産銅獎聯金を交付するとよもに取敢へず本年度 するとよもに取敢へず本年度 が、大體追加賽

本年度

路を遮断し、

一つて猛爆を加へ

わが鋭鋒を免

して百萬

然品倉庫、

電力の敵無電臺、軍 電力の敵無電臺、軍

情を偵察す

歐洲政情の紛糾は日

と共に激烈となり防共樞軸と英佛との

に木頭湖及び廬家鹽模におい

戦の火蓋切る

不長治氏(會社員)滿蒙和長治氏(會社員)滿蒙

【濟南廿六日發國通】〇〇部 総發表=敵第十二師を潰亂せ しめたわが北川部除はさらに 北上中の新編第四軍を反撃の ため廿五日魯庄(太康西南十 八キロ)附近を經て淮陽に向 また牟田枝縣は歸 多大の職果を墨 求めて果敢なる , 江南の を潰亂 見、わが軍はこれを包閣潰滅 を彷徨中の敵遊撃騒約百を發 見、わが軍はこれを整幹 がは多數の死體、兵器を遺棄 が進中の敵遊撃騒約百を發 を彷徨中の敵遊撃騒約百を發 した

この戦果は 佛領印度

安南人 各地に擴大す **聖され人心不安狀態の一途を** 辿つてゐる

(日曜金)

海岸の炭礦地帶ハツーで子供 ますます悪化しカンボデアそ ますます悪化しカンボデアそ あるが、廿三日午後東京州東 あるが、廿三日午後東京州東 警官の出動で変 夫、商店等百餘南人坑夫等千餘 古野滿業副總裁

國介入を許さず

なれるしすズ、中た撃す 文大、宣、よわ外がする意 化統こ、職役をれに今る意 の前点をである。 感ぜずと回答 トルコも脅威を

【ベルリン計六日發國通】計 八日の國會演說を前にヒトラー總統はベルリン官邸の書演 で既に演説の口述を終り廿六 日は英、佛、伊三國語に続譯 を命じたといはれる、脱稿し た原稿は約一時間半の演説内 を存む期的には次の四項を含 むとみられる

統の演説内容は五首相も完全に 京解 にベルリンサ六日登園画」 出 では、ルリンサ六日登園画」 出 では、ルリンサ六日登園画」 出

世界の耳をうつ世界の耳をうつ れることのないのは明白な但し實践力無き空語が顧み

か金たる時代は確かに たれを見る

れの演説がムッ にれることは朝解 ルメリーニ音 るの他につき

0) 日人

▲▲▲▲▲▲ 小田太中岩佐白高橋 宮中見山永々川橋 館重芳貞劃木一協

とに行はれる ▲ 長尾欽彌氏二十六日率天へ ◆ 上井誠一氏 哈市へ ◆ 上井誠一氏 一局 一十二十六日本天へ ◆ 高橋協氏 大連へ 一十二十六日本天へ 一十二十六日本天へ

▲蓮屋誌 職氏 (官吏) 三國ホ

帝

(橋口親藏氏(印刷業)制本衛長氏(昭和製鋼)同(四本筆於氏(商業)同

国三郎氏(同常務取締 一助氏(久保田鑄銭管 一助氏(久保田鑄銭管 人)同

氏 (鞍山建材社)

▲ 森下留治氏(熊谷工業)同 ▲ 坂本顯一氏(南洲特產取締役)同 後入 同 一個谷實氏(南洲特產取締役)同

原他氏(磐飾)二十五日 原本マトキテル 京ヤマトキテル 京本の 京正雄氏(メリヤス製 一門 京本郎氏(同)同 野清太郎氏(同)同 田政雄氏郎氏(同)同 京

往 來

興大別特級弩超回二第季春 きなれたおは尚今は激感のあぶ明 豊 維木 泉 主謙 原上·代絹中田 演信利分佐·苗早杉高 語物なぐなを魂の女 將浩村野醫郎太松口川界 梧高田野 色脚 載連部樂俱人婦 感るさ下を手拍の讃絕に晋同口異がも誰人十が人十たつなに覽御 旗主子重八雲出·明敏衛近 後絶前空たつ盛せ合を激感の「ひ償の男」ご「椿妻人」 ――作名の激 美 映上墨ーマラドロメの

配報、帝國在鄉軍人會新京聯 合分會では聖戲下迎へる廿九 日天長の佳節午前七時十五分 より新京神社に於て率拜式を 行ふが、式典終了後引續いて

を學行 一交通収締には一段と騰重のに於て新京軍第五分會發會式一言ひ無免許運轉手と判つた、

ス・フ

0

國立醫科大學

學附屬

0

第二市

立醫院

素崎らしい加工法完成

を獅子處嗣の方針でゐる を獅子處嗣の方針でゐる を獅子處嗣の方針でゐる

奉拜式後の諸行事

如く諸行事を舉行する

無燈火、無発許の 一兄タク走る。 一日の大阪出所員が發見、停車せしめて取調べたところ、停車は一一四八號、運轉手は中心で表達ので表達する。 「一世八郎、軍等手は中心で表達ので表達する」と、「一四八號、運轉手は中心で表達ので表達ので表達ので表達ので表達する」と、「一世の大阪ところ、「一世の大阪居住柳春古(三〇)と

日滿少年交聽會 後樂園で開催

長泰田智學 新京聯合分會副長久 「關展說、向井三千 「開展說、向井三千 「新京電業分會副長久 「新京電業分會副 「中華」 「新京電業分會副 「中華」 「中華 「中

一六日午後五時半から後樂園庭一次日午後五時半から後樂園庭

(大阪國通) 代用品時代の花一 アル・ファイバー従来の缺陷 幸悪、綿以上に出來るといふ 幸悪、綿以上に出來るといふ 一 発所において完成され人浩繊 地東上に一大質獻を齎らした

による化繊式醋酸人浩繊維製 一による化繊式醋酸人浩繊維製 が一行研究中であるが櫻田博士は が一 従來英國で試みられた二醋 殿 一なる三醋酸繊維生を併

一般死してのる の上家人に 関の上家人に のは老妻を 野はである

制造した結果と見いい。関連したが、原

藤田(曇)四氏審判のもとに 明大先攻で開始したが、立教 門のま、補田黻に入り十二 回裏で立教一點を得で結局五

團體往來公中七日

路に近く着

大崎能性八段大崎龍維氏は昭和十一年名人職で出居入段と野局中脳溢血で倒れて以及は昭和十一年名人職で出居入段に昭和十一年名人職で出居入京國辿」將棋人段大崎龍維氏京國辿」將棋人段大崎龍維氏京國辿」將棋人段大崎龍維氏京國地

金輝路に眞

源田濱江省次長

然痘

六月



### 笑微に心

興國青年の意氣示す

・ 地の國語教育の實派を聴取し ・ 地の國語教育の實派を聴取し ・ 地の國語教育の實派を聴取し

建國記念運動會

### を む に際し市公署體聯新京事務局 主般で全市民青年男女をあげ 主般で全市民青年男女をあげ まんなる運動會を響行し、 下句國語對策協議會を開催することになった、同協議會は 正しい日本語を東亞諸國に普 及せしめ朝鮮、薬源、關東州 北支、中支、蒙藍、満州國等 北支、中支、蒙藍、満州國等

# 週間

## 一護週間を實施 日より

## 亦ちやんコンクール等を開催 しよに邁進

希望して

行する、関都一の赤ちやんは 造市公署保健科宛、乳幼兒の 審査其憶察は追つて決定する ことゝなつてゐるが、自慢の

侵入防止に萬全を期すること にして北支方面よりのコレラ保健司では傳染病流行季を前

た上氷醋酸により醋酸と水をスコース繊維を用ひ膨潤させ

丹江五、

を交換して和氣靄々程に九時 で懇談會に入り隔意なき意見 で懇談會に入り隔意なき意見 で懇談會に入り隔意なき意見

聖戦下天長の佳節に

郷軍の誓高し

(東京國通) 文部省では出る日本語の普及に 日午後省畿を閉催、外地國語【東京國通】文部省では廿六

明讃したのち日本側が解榮を 明讃したのち日本側がら竹下總 一 事長と中島関長の挨拶につい で雨岡少年園代表が交驢文を 一 で雨岡少年園代表が交驢文を 長、二荒理事長以下役員六十九名、日本側から佐六十九名、日本側から佐六十九名、日本側から佐京間催された、満洲縄

でになるものとみられる びになるものとみられる びになるものとみられる

が記念日に同校では午前六時開校五周年を迎へるが、これ新京青年惠校は來る五月一日

員會の設置を企圖、 行機關として滿華防疫聯合委と共同對策を講ずべく之が執 同機關に 鄉軍教官講習

郷軍第京聯合分會では本年度 ・ 一般の ・ 一の ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 青年學校開校式

總會を開催、左の事項についた資産で開催、左の事項についた。一後四時から附上講堂で春季午後四時から附上講堂で春季中後四時から記念公會堂時代。 觀光協會總會 三徒には祝餅を配布を経済を終済の後市内行軍並が別と非常時宵年の分別と非常時宵年のが別と非常時宵年のが別と非常時宵年のが別と非常時宵年のがある。 い季で階五

員の質地調習を國防會館に開 国防婦人會首都本部では二十 国防婦人會首都本部では二十 は 国防婦人會首都本部では二十 央本部嘱託二上学舟氏の講演 に時三十分から北安路修養會 に時三十分から北安路修養會 修養園本部では二十八日午後 修養園本部では二十八日午後

▲満洲鹽菜會議 於ヤマト

記 一、康徳六年度豫算審議の件一、康徳五年度決算報告の件て審議する 特產組合役員會

合服、

0)

で、役員會を開催した。例如は、大学のでは、

あ

す

(廿八日)

八、與安北五、計學、大、與安市、一四、通化九、牡一四、通化九、牡一四、通化九、牡一四、通化九、牡 **慶五年度末の配** となつてゐる、

ル前特派

員ケ氏夫人獻金 「東京國通」親日家として知られてゐたロイテル通信前東京特派員ケネテイ大尉は闘英京特派員ケネテイ大尉は闘英で刑行されてゐる一流評論雑誌エムペイヤ・レヴュー三月號に

滿華第一回防疫聯合委員會

•

五月下旬開催計畫

愛嬢忌明に

的に國内配置

他市民のための運動會等種々 殊會社の年齢別簿引き、その

って今後二年後配置完了を見って今後二年後配置完了を見ることになつてゐる。 って今後二年後配置完了を見ることになつてゐる。 族は四十縣旗で、これに對しとなつてゐる、なほ未配置縣

雅野平三氏は去る三月二十三 のところ、時節柄國防献金を のところ、時節柄國防献金を 行ひこれにかへたしと、同日 年後金百圓を本社へ寄託、よ 新京特別市豐樂路金龍洋

ることに成功した、これでスリール等の混骸で醋酸化させ 醫制度 を確立

禮送艦ア號歸國

六月十七日に

らる全教を持ち

勝手乍ら休業致します 明二十八日は決算につき

成町三丁目三 中の處御陰を以て全快致し廿八日よ 中の處御陰を以て全快致し廿八日よ 本る十五日より盲腸炎にて手術加療。

組 員 募 集 温 員 募 集

內地人面

各

家庭教師を望む 水學生の方の御相手申上度當方小學 校教師の經驗有り を望む





∄.

K

イ安に働けるのもみん イ安に働けるのもみん

り黄龍公園に まだ見ぬ社會を夢に描いて趣 とい初めての給料けである、 中でも女學校用の乙女の多く はそれ帽すだ、デレスだと月 はそれ帽すだ、デレスだと月 はそれ信すだ。デレスだと月

した寄特な無名の一職 と関東軍

編人らしい妙齢の乙女が一速 の封書を衝兵に手渡したまと 名前も告げず逃げるやらに立 ち去つて終つた、軍では直ち にこの封書を閉封すると別項 につの封書を閉封すると別項 の如ぎ手紙に手の切れるやら な十個紙幣が一枚添へてあつ

で建築されることとなつてある。 た第二市立門院は至聖大路の 別地が正式に決定したので愈 別地が正式に決定したので愈 以北で賞工することとなった。 に代階標施設を完備せる堂々た るものである。

カルカツタ着 「カルカツタ者」 「カルカツタサ六日強國通」 十六分カルカッタサ六日強國通」 十六分カルカッタ郊外のダム たる 漢行場に安着した

老設地観で総死

名に達し内二





△大同學院视察團自四十二名
本傷病長○○名 午後四時十分新京麓哈爾濱より、
十五分新京麓哈爾濱より、
同十一時五分逸遼陽へ ◆ 日本旅行協會及び鮮鐵共同本旅行協會及び鮮鐵共同本旅行協會及び鮮鐵共同本 年 1 年 1 日本旅行協會及び鮮鐵共同 1 日本旅行協會及び鮮強共同 1 日本旅行協會及び解析を 1 日本旅行協会 1 日本旅行協會及び解析を 1 日本旅行協会 1 日本保証 1 日本 主なる放送主なる放送・

満 の飛切うま 獨特野外料 40 番茶

初

柳

大石茶舖

六四二十番

東一条通り 理

爆笑漫才

行冊除名あすから帝都

美 妓見る 珍ブレイ洒落は既に映畵で當地ファンにもお馴染みのものであり盛況が豫想される。一行はエンタッエノスケの外ジャズアックルの幸兒、静兒、奇術と滕帶模窩の天が見てダギ龍光、漫才の精の、蜂郎、玉三郎、外松月、美津子、明治、鈴子、樹原、久次等漫才王國古本が成功。

腹が

くなつて外に飛出てしまつた ・張もボットしてしまつた、 ・張もボットしてしまつた、 ・張もボットしてしまつた、 ・最もボットしてしまつた、 ・なるとたまらな ・なるとたまらな

準備として数日前から休養し のだ」等々い方 (デマが飛のだ」等々い方 (デマが飛

東と西と東が吉 東と西と王と東が吉 東と西と王と東が吉 東と西と王が吉 東と西と王が吉 東と西と王が吉 東と西と王が吉 東と西と王が吉 東と西と王が吉 本代白の人・肉輪に事なき 教授業を除きて がと東と野が吉 を表されば古と成る であるいし の外は何事も進むで吉き日 を表されば古と成る であるいし のがは可事な であるいし であるいし であるいし のがは一事なき であるいし であるいし のがは一事なき であるいし であるいし であるいし のがは一事なき であるいし であるいし のがは一事なき であるいし であるいし のがは一事なき であるいし であるい であるい のがは一事なき であるい のがは一事なき であるい のがは一事なき であるい のがは一事なき であるい のがは一事なき であるい のがは一事なき であるい のがした。 のがし。 のがした。 のがした。 のがし。 のがし。 のがし。 のがし。 のがし。 のがし。 のがし。 の 英安大将 あごあ葉目 敏原上, 吉浩田高 らく唄に幕銀の春陽が 演出

(三)

院したことは既が先日

ザボースと云ー マメリカのダービンとも云こ、獨逸のダービンとも云こ十五歳の姉妹に扮するが、この映畵で十六歳と一十五歳の姉妹に扮するが、近くかし、この映畵で十六歳と一十五歳の姉妹に扮するが、近くかし、この映畵で十六歳と

ツ映書使り

田

名曲獨人樂 いざんま 異色實演 但 馬 源 水

方を顧みず過

ラサる或な徹一情純ふ戦と動策な惡奸 【記日活生のンマーリ 

〈描郎次保津島 オリナシ・ルナジリオ成構新

謙原上。信利分佐

比清香黑酒衣中原大深伊河市田原市澤澤尾月 良水住田井笠野 倉水澤部川村 川田國菊龍 多照代記米淳ほ 代藤一五二邦健文 太太之 子子子代子子る子子郎郎郎男作治清郎郎介

妻寬千 小起禮嘉三壽惠 菊子雄一郎郎藏 !! 0





《虎之人》一雜正美筆行八字

岐み清

**卸一升六十錢** 新京ミ 話 ② 二

Л 五

吉 七

新京八島通四四 正規獎圖並出題手管

**园引取般一取**潘

階 下 上

壹 個 五十 ます 引祭は一切お願り申上 引祭は一切お願り申上 河河横花宮宮林荒千高市市 家家山柳川川田行家田川川

房鶴圓つ小美蜂 玉弟久唄鈴 ば松津 Ξ 江童め月子郎郎蝶次次子

皆さ さあ皆さん シフィのなっている のエンタ 來演致しました が陽春に奏でる大熳笑でお馴染の天下の爆笑

お待たせ 40

ようではありませんか 行の來京を御家族總動員で迎え

本年度最高名書11 本年度最高名書11 本年度最高名書11 引割格 中華 八十錢 中華 八十錢 に凌駕する、日本が世界に誇り得る傑作 日本では全く驚異の三ケ年に亘る長期撮影が敢行され・巨匠内田吐夢 に描く藝術映畵の金字塔! の努力は見事に報ひられその誠實さに於てその の努力は見事に報ひられその誠實さに於てその のとなる農民の不撓不屈の魂を赤裸々 常 二時間五十分 鬼怒川べりの貧農が刻む苦しみと歡びの土への根深き執着と愛の生店 再び挑戦する日活多摩の人の斥候兵で獲ら得た世 前 匠 巨 押迫る土の香り!!土の壓力!! る日活多摩川歴史的名書 篇·後 內 田 篇 吐 一學上 夢 監督 映 占の凱 寫映全 二時間五十分 推翻新日期作課 村田知菜子 山本禮三郎 山本禮三郎 短 鈴 木 三右衛 大海原漂流記 町田みま 塚 原 廿八日堂々公開 之佐葉幹助失瞭子二

H 二日間 二回 夜 六 時半

干

萬才及び一 端兒 森 アダモ アダチ龍 兒 光

四十キロの林縣北方州キロの 在村縣、林縣西方二十キロの 店及びその南方の夏店、林縣 北方二十キロの参野兵集團、徒歩 部隊に全滅的大打撃を奥へた 部隊に全滅的大打撃を奥へた

山西各地野沢 一面各地野沢 一面各地野沢 一方十二キロの管雀村北方お 大十二キロの管雀村北方お まび東方高地にあつた敵第 東南市方高地にあつた敵第 東南方高地にあつた敵第 時間に互の行はれた逆襲の 時間に互の行はれた逆襲の 時間に互の行はれたが襲の 時間に互の行はれたが関い 一方十二キロの管雀村北方お 大日を悉く粉砕し、大い同補充 が日と恋く粉砕し、大い同補充 が日とでには西袋村南方高地で は西袋村南方高地で は西袋村

(東京國通)第十回論功行賞 (海軍は第八回)は上奏過載 所閣賞勳局並に陸海軍兩省か 的發表された、今回の行賞は 特村陸軍少將以下總人員四千 村村陸軍少將以下總人員四千 大百七十四名で、そのうち陸 軍は總數四千八百十五名(金 貫渚十四名)海軍は總數百五

附近)また海軍

九江、

月一日より

弾雨を買して他果を發揚す 立しきを得、偉功を奏す 功二旭二 陸軍少將 が一地八 他兵軍曹 大田 庄二 大田 庄二 大田 庄二

語 とが一番困るとい を地から新京を訪

7八月十三日より である、陸軍

リークの攻撃に歩兵の突入を 薀藻濱クリーク及び走馬塘ク

步 步 歩 兵 軍軍本尉村

武夫 昇

敏夫

九七四名發表

御蔭様を

の行賞

七名うちとというない。

を を を を で のである で ある で のである

天皇陛

校卒業式に臨御陸軍航空士官學

西滿洲

國

公使館

**沙四旭四** 

賞者

も大きなヤマトホ

八日南昌飛行場空襲の際戦

十四、五室は長期滯在の常連五十室しか持たね▼そのうち

殊勳甲

假事務所で事務開始

特別會計

所管廳

國境建設所要資金

意

員

人人或

44 【頁二十刊夕朝紙本】 

用I 新京 門病科 3大四二 五十八十

11

中

軍蠢動を絶

安地區

潜

れば垣曲、口河陽城間の山道 を傳つて敵大部隊が東北に向 つて移動中であり垣曲附近よ り灣安平地に向つて潜入して あるものと見られるが、陸鷲 の精鋭は全力をあげて連日と

陸鷲猛爆

高泉縣境蜀王 の四月出撃に 百七十七師の 八し三路李紅 入し三路李紅

を期してサニ なる兵力によ なる兵力によ

とする態勢にあるを んとする態勢にあるを んとする態勢にあるを んとする態勢にあるを んとする態勢にあるを るわが田中部盤は少數 るわが田中部盤は少數 正則には夏縣方面

北安地區西 で対北方四キャの山麓を朱に 本学村北方四キャの山麓を朱に で対北方四キャの山麓を朱に で対北方四キャの山麓を朱に で対北方四キャの山麓を朱に でが、突如飛彈一後田中部隊長 変の胸部を貫通、午後三時三路 で動損害頗る多大 で動損害頗る多大 で動損害頗る多大 で動損害頗る多大 で動損害頗る多大 で動損害頗る多大 で動損害頗る多大 田中部隊の奮戦

引揚げたが、この戰果は敵遺 の遺骸を護りつ、三路李村に 過の遺骸を護りつ、三路李村に 一番戦を重ね遂に敵を山中深く 長の屍を越えて夜に至るまで 田中正義少佐は山口市出身 鹵獲品多數

往 來 【東京國通】本年度物動計畫 を登成して廿九日羽田愛 高打合せのため來京中の星野 局打合せのため來京中の星野 高が展覧に對する日滿兩當 と電處長、青木金融司長等と で書處長、青木金融司長等と で書處長、青木金融司長等と で書處長、青木金融司長等と で書處長、青木金融司長等と

あす空路 婦國

なと田發の野當並畫

平素は毎々格別の御引立を蒙り有 を新設し以て御客樣御一同樣の御 相成りましたれば、兹に大方樣の 倍し御愛顧御引立を賜らん事を伏 期待にお副ひしたいと存じますれ て鋭意充實を期しますと共に座敷 以て幸ひに日増に多忙に相向ひ隨 御奬めに依り今般割烹部を擴張し つて店舗も狭隘を告ぐるの状態と 難く厚く御禮申上ます。 御事と存じ上げ御慶び申上ます。 陽春の候各位様には愈々御隆盛の ば何卒皆々樣の「京花」として舊に して御願ひ申上ます

西からも東からも新京へ新京へ中には三、三書夜も列車中立づくめで新京へ前には三、三書夜も列車中立づくめで新京へ前いて泊るところがないとすればお互にしも厳ふべからざる矛盾があるところがない不始末さこ」にも厳ふべからざる矛盾があるところがない不始末さこ」にも厳ふべからざる矛盾があるところがない不始末さこ」にも厳ふべからざる矛盾があるところがない不始末さこ」にも厳ふべからざる矛盾があるところがない不始末さこ」にも厳ふべからざる矛盾があるとに、本をにつるより強を得た接待であるをにべなく撃退されるのであるをにべなく撃退されるのであると同じ不可缺のものであるとはむつとせざるを得ない▼今

百八千五

産業部令を公布

技術者配置を適用

中には、 本では、 本で、 を決定する。 本で、 を決定する。 本で、 を決定する。 本で、 を決定する。 本で、 を決定する。 を決定する。 を決定する。 本で、 を決定する。 を決定する。 を決定する。 を決定する。 を決定する。 を決定する。 を決定する。 を決定する。 を決定する。 を接続において必要とする。 を決定する。 を決定する。 を接続において必要とする。 には、 を接続において必要とする。 の間、 を接続に、 のので、 のの

使用

制

配修の規定に対して が使用について がはその年の五月 はその年の五月 にも対する者の使 がしたる後において がしたる者の使 がしたる者のが がしたる。 がしたるが がしが がしたるが がしなが がしが がしたるが がしたるが がしたるが がしたるが がしが がしたるが が

學校卒業者使用制

最近の歐洲情勢の緊迫化に伴
一般が政府と相互承認を行ひ公
を兼任せしめてゐたところ。

安 公使館假事務所を設置し事務 で、公使館事務所開設を急がせて の首都ブルゴスのマリヤイサー の首都ブルゴスのマリヤイサー の首都ブルゴスのマリヤイサー の首都ブルゴスのマリヤイサー の首都ブルゴスのマリヤイサー の首都ブルゴスのマリヤイサー の首都ブルゴスのマリヤイサー の首都ブルゴスのマリヤイサー

を開始した、みぎ公使館假事 が 本 のと期待される

中原の空を既

対四旭四 騎兵少佐
 同 旭五 砲兵少佐
 同 旭五 砲兵少佐
 村東に散つた皇軍の華
 功五旭七 航空兵准尉
 中原の空を墜した陸の荒濫
中原の空を撃した陸の荒濫

といはれてゐる▼がその數かする一日の旅客數は概數六千 する一日の旅客數は概數六千

を連ぬ が四旭六

急降下爆撃の名手、監

爆撃の名手、昨年七月 福永・松夫 福永・松夫

雄、「瑞四」 步峰 第中佐官級左。 第中佐官級左。 第一位官級左。 が兵大佐成島 を受えた を受えた を受えた をで通り をで通り をで通り をであるり

電話国五八八

(二)

社

說

す、なほ平和的變革と現狀維持の勝盟主義をあきらめ切れなかつた認識不足の點にあると言はなければなるまい。しかもチェコの崩壊とソ聯の五立化によつて、現狀維持の支柱と見られた集團保障調も、すでに昨年九月までに名實ともに雲散霧消してしまつた。そしてその後に残つた障が英心しかしこの軍事同盟である。しかしこの軍事同盟である。しかしこの軍事同盟である。しかしこの軍事同盟である。最近於ける新事態の發展は明かにこの事質を明確化するに要した。獨逸のチェコ解體には何らの成力をも持たねものである。最近に対して、一般に対している。

敵約一千は日本軍が少数部除 「異城州六日發國通」わが軍 大翼城附近の敵八十三師四百 四十九團政治大除、第一後方 大翼城附近の敵八十三師四百 四十九團政治大除、第一後方 大震域附近の敵八十三師四百 が反撃に潰走

上海の變態景氣

0

漫による

翼城附近の敵わ

千五百を殲滅 表 (上海十七日發展通) 重慶來 を残して引揚げたとのデマ宣 和 
一大使は十五日中央通信記者 反撃態勢を整へ一氣に日本軍 
一大使は十五日中央通信記者 反撃態勢を整へ一氣に日本軍 
一大使は十五日中央通信記者 反撃態勢を整へ一氣に日本軍 
一大使は十五日中央通信記者 反撃態勢を整へ一氣に日本軍 
一大使は十五日中央通信記者 
一大連は十五日中央通信記者 
一大連は十五日中央通信記者 
一大連は十五日中央通信記者 
一大連は十五日中央通信記者 
一大連は十五日中央通信記者 
一大連は十五日中央通信記者 
一大連は十五日以來再度 
一大連は十五日中央通信記者 
一様は改撃の火蓋を切つて來た 
本書を表して、動はこの 
と打合せの必要が生じたか 
・ 本書を表して、動はこの 
と打合せの必要が生じたか 
・ 本書を表した、敵はこの 
と打合せの必要が生じたか 
・ 本書を表して、動はこの 
と打合せの必要が生じたか 
・ 本書を表した、敵はこの 
と打合せの必要が生じたか 
・ 本書を表した、敵はこの 
と打合せの必要が生じたか 
・ 本書を表した、敵はこの 
と打合せの必要が生じたか 
・ 本書を表した、敵はこの 
と打合せの必要が生じたか 
・ 本書を表して、動はこの 
と打合せの必要が生じたか 
・ 本書を表した、敵はこの 
と打合せの必要が生じたか 
・ 本書を表した、敵はこの 
と打合せの必要が生じたか 
・ 本書を表した、敵はこの 
本書を表した。 
本書を表した、敵はこの 
本書を表した。 
本

職は汾城附近に螺居する敵を 職は汾城附近に螺居する敵を 撃滅のため廿五日午前五時州 がが城を出發、西中黄村(汾 城北西四キロ)で若干の敵を 駆逐し、綾いて尉村(汾城西 北八キョ)にある六十一師四 百十四團の三百の敵を撃破し 同地附近一帶を確保し多大の

エムバレン首相は廿六日午後 三時四十五分下院に臨み歐洲 の危機に對處すべく徴兵制實 施に決定した旨言則すると共 にその内容並にこれに随伴す る各般の緊急措置を次の如く

### 間 重慶の 英大使

和平村へ汾西南方十二キロン を根據地とする教導第一師及 び六十一軍の一部千五百の敵 大部隊を攻撃、頑張なる抵抗 大部隊を攻撃、頑張なる抵抗 を排除しつゝ同地を一氣に攻 を排除しつゝ同地を一氣に攻 (臨汾サ六日發國通

新郷と帰海線開封を繋ぐ新鐵 (北京廿六日發國通) 京漢線

方が多いといふ欣慰を示している。

一方が多いといる欣慰を示している。

一方が多いといる欣慰を示したが多いといる欣慰を示した。

【太原廿六日發國通】 三路李村 田中少佐

ら起工、青村、諸田南部隊の 男力により着々進行、來る五 男五日開通式を行ふ豫定であ る、全長八十餘キロ黄河には 約六百米の木橋を架したもの であるが、この完成により京 であるが、この完成により京 大威力を増するのとして期待っなり事變後の北支交通に一つの有力な連鎖を有すること

戦死撃 田中部

ドリツド行決定

アノ外相はムソリーニ首相の な筋からの情報によれば、チ な筋からの情報によれば、チ

代理として來る五月十五日

タリーの各フアシスト圏を1政府の祝捷行進に参加する してスペインに乗込むに

英徴兵制を實施 下院で言明す

**関係は一層緊密の度を加へる** つてイタリー、スペイン兩國

河合武雄十種內

第二一作

親

一幕

第一件

本

した模様で

策も最早活動の余地なき

英佛のスペイ

算修正 通常豫

訪問によりイタリ

觀覽料金五圓均一

(稅共)

今回のチアノ外相のスペイン

同に對する答臘のためロ

三味線

清清

元美

助枝

出語り

假名屋小梅

四塲

る一九三九— 總額五億八百 学 修正案裁可 「ウシントンサ六日愛國通」 「ウシントンサ六日愛國通」 を額五億八百七十九萬弗に上る一九三九―四〇年度米國陸 電通常豫算修正案は廿五日上 に通過、廿六日ルーズヴェル に通過、廿六日ルーズヴェル 軍通常豫算修

協定が成立するだらうと

あり又一説でマヨルカ、ミ が締結されるだらうとの説も

ルカ雨島をイタリー

五月六日·七日 (三国)

每日午後五時開幕

於

滿鐵社員俱樂部

四圓五十

一業者組合

政府は凡ゆる豫備兵および政府は凡ゆる豫備兵および財時議會に上程するが、この法案會に上程するが、この法案をのため召集し得る、召集が北た此丁を軍事訓練法案は来週議のため召集し得る、召集を受け訓練期間終了のの法案を受け訓練期間終了の。 包圍政策 5

獨國側に説明

に限られてあるので事ら綿 る、殊に華商銀行方面の綿 を実してあるといふ、上海に 注してあるといふ、上海に 注してあるといふ、上海に は情な商品市場の强調は依 がする商品市場の強調は依 がする商品市場の強調は依

三日職任したヘンダーソン英 園大使は廿六日午後ドイツ外 務省にワイトゼツカー外務文 にヘンダーソン大使は右會談 にヘンダーソン大使は右會談 で英國政府が遂に徴兵制を實 で英國政府が遂に徴兵制を實 で英國政府が遂に徴兵制を實 を設明、ドイツの正當なる 大使も英國大使と同様でも應ずる 大使も英國大使と同様でも應ずる 大使も英國大使と同様でも の正常なる 大使も英國大使と同様でも の正常なる と、なほクーロンドル佛國 を表る、なほクーロンドル佛國 が変 本の要求があつた場合、その を提助を與へる旨協定結ぶこと を提助を與へる旨協定結ぶこと を提動を與へる旨協定結ぶこと を提助を與へる旨協定結ぶこと いでゐるが商 行して現行工 別(昭和十二 別、昭和十二 でれゝば商工 日に闘する勅

マニアが最後通牒を突きつけ られ、ポーランドがダンチェ を選と廻廊の軍事的利用に關 たと報ぜられるに至つてやり たと報ぜられるに至つてやり

(上海廿六日發國通)上海に まける華商方面の金融は昨年 末より引線き緩漫傾向を辿り 華商銀行の預金高は事變前と 同額或はそれ以上に達し金利 が金融の緩漫が共同和界を見せ が金融の緩漫が共同和界を中 心とする支部人商工活動に相 當の刺戟を興へ上海の變態量 気の大きな材料になつてゐる ことは否定出來ない、最近の ことは否定出來ない、最近の 造面の態葉方面の遊賣利用狀

三、会債買付 遊査利用の額高値附近に落着き過般のの高値附近に落着きる。 内外の環境は決して芳ばしくないの境は決して芳ばしくないのは最近すつと事變發生以來の環

度量

衡

給問

題

解决に到達

さらに東西に擴大されてルー

周章した英國は、佛國、ソ 下、ルーマニア等のバルカン 下、ルーマニア等のバルカン 下、ルーマニア等のバルカン での態勢を備へようと試みた しかし獨適と國境を接し、獨 造の出方如何を最も恐れてゐ るボーランドが獨適を正面か ら挑發するが如き宣言に参加 することのないのは明かであ

聯の代案

英朝野で不評

相を交へ長時間に亘り會談を でもいり、リッペントロップ外相を変へ長時間、リッペントロップ外相を変へ長時間にヒトラー總統 相重要會談 對し

けながら大詰近しの感があるにしても幾變轉の波瀾をつい

小國抱込みに躍起となつてある。「個政府はその後もソ聯はじめれる。」英一

会を支出すること」なつてゐ るので事變下の弱小工業者は 同法施行促進方を商工省に陳 四代行 と會談 等三委員

二の登録を爲ず場合に之を準用す 以は更正」を「、更正又は第七十天條の二」に改む 解 別 別 大法は公布の日より之を施行 本法は公布の日より之を施行 へ満州計器株式會社法中政

爺に砂田幹事長によって開か新、反革新兩陣営有志會と別 新、反革新兩陣営有志會と別

しかし英國のこの野猫共同宣言案は、英國がこれまで保持し來つた安協的態度を放棄して百八十度の急轉廻を演じその皆して再び對獨包國陣を形成せんとしたものであることは注目されねばならない。ただこの對獨共同宣言案もポープでで、

一、第二十一條中「理事官」

國防皇軍慰恤献金品「發過」

単用家畜慰問金 (同)

|錢(闕東軍司令部)

・・・一八眞四十五銭(駐滿海軍部へ)

それのみならず、ルーマニアも英國の参加歌誘を尻目にかけて獨逸と經濟協定を締結するに至つた。英國の獨逸を の第一歩に於いてすでに失敗 に終つたのである。

【東京國通】衆議院では廿六 派遣の件決定 衆議院議員海外 議員海外派遣の件を左

十四年度中に結成 午前十一時より芝三緑亭に四 田三委員を代表に四代行とのれた總務會で松野、大口、砂 間に内紛收拾點を見出さしむ 電話②五七〇













松竹專屬新派劇團

の大御所

座

杉 三二場幕 く早おを賣前な用徳お いさ下め求お

題

所賣販賣前 三寶

員俱樂部

三中井百貨店金泰百貨店

り 果を待たなければ判らないレり 果を待たなければ判らないレカースである、又本レースは馬のをかける満洲の大競馬で、覇のをかける満洲の大競馬で、覇のは 権を目指す各鞍の扉を開くのる は午後三時半である、第八レる は午後三時半である、第八レる は年後三時半である、第八レる は年後三時半である、第八レる は年後三時半である、第八レカースは馬

しつ」ある、目下向社が輸石 間上では日産約二で、その採織は 昨年開始されて以来順調に進 対三倍に増加し、又同鶴山から馬鞍山に至る鐵道の輸送館 力も増加するに至つた、その 他同地方の小姑山、黄梅山、 黄地してゐるが治安の關係も かり、クリーク利用の鍼石輪

語

INV

南山

けでも

端拓本年度社債一億一千萬圓 整行に關しては桑貝經理課長 並に淺野副豪事が月餘に亘り 東上、內地側起債市場の意向 を打診する傍らこれが發行に 協力を求めこの程歸滿したが 大體において閉拓國策の擴充 再検討に伴ふ滿拓改組のルー マーの中にも依然内地起債市 場は滿拓に對して好意を示し て本年度滿拓起債も何等支障 なく完了する見透しを得るに で、滿拓では上半期 中に内地調達分五千八百萬圓 の募集を完了したい意向を有 してゐる、右につき桑貝經理 としてゐる、右につき桑貝經理

中支鐵鑛開發順

百噸

上定時總會

大連、龍口 卅日より開始

間航路

議洲輕金屬では昨年十月資本金を二千五百萬圓より五千萬 園に増資し既に増資分のうち 中額を二回に分割して徴收したが、残額の一千二百五十萬 たが、残額の一千二百五十萬

る、而して本年度の華中鑛業 のな採蠣はみるに至つてゐな い、然し他方有力鑛山の一つ である桃沖鑛山の復興工事も 既に着手されてをり、本年夏 頃には復興をみる見込みであ

滿拓本

年度

債

全額發行豫定

全部上半期中に返濟したい と思つてゐる、第三回拂込 と思つてゐる、第三回拂込 は上半期中に完了しこれでは上半期を終力を強力を強力を強力を強力を強力を強力を終れば滿株と対して上半期を終れば滿株と対して上半期を終れば滿株と対して上半期を終れば滿株と対して上半期を終れば滿株と対して上半期を終れば滿株と対して上半期を終れば滿株と対して上半期を終れば滿株と対して上半期を終れば滿株と対して上半期を終れば滿株と対して、第三回に返済したいと思うに表



フリーは一寸もあがらず映 聞いたが、さつばり本當になけ、毎日新聞紙上に『物價 来ない、その映畵の観覧料が を買」と「往宅難」の文字を これまたペラボウに高いので 員だ、毎日新聞紙上に『物價 来ない、その映畵の観覧料が を入にくい世の中になつたも 畵一つ見物に行くことさへ出 ビルにくい世の中になつたも 畵一つ見物に行くことさへ出 ど

は一寸行から る次第であった。

前年度同社事

萬四白

二五件

さ訂正す。これも日附本欄『二十七日附本欄』

中數十九萬六千七百件數十九萬六千七百件數十五萬五億九千五百四十四 大三萬八千八十一圓 大三萬八千八十一圓 大三萬八千八十一圓 大三萬八千八十一圓 大三萬八千八十一圓 大三萬八千八十一圓 大三萬八千八十一圓 大三萬八千八十一圓

大會

では來月三、四兩日神宮外苑は既報の如く「長期建設に對」は既報の如く「長期建設に對於議問題中中央會提出のものは既報の如く「長期建設に對於法方策」と決定地方提出問為。一次決定を見た、提出議題の內容を見るに時局的色彩が極めて濃厚で農林、水産必需物資、大会企業用資源、大学工作。 龍口永利號の同時出航を

10×7 15×9 20×10

各型在庫豐富

日満政府が研

平年中に増**資**も断行

にしてゐるが、前配の如く復にしてゐるが、前配の如く復にしてゐるが、前配の如く復期用の建設資材の入手に若干困難も強想されるので、目標だけの供給を行ふことは或ひは困難ではないかとみられる尚製鐵原料として事變前から日本向けに供給されてゐた浙江省の螢石に就ては現在湖州石省の公がぼつぼつ採鎖積出されてゐるが、品質が劣る

輕金屬の増産

一九八八三章 中本人 一九八八章 中本 出來高

所

揚東京市。是立區千住鹽町三八番地

商况

欄後傷

●大連株式 (短期)

田中式發型各種製作中

京取引市况

1111量

一昨年八月以来鉄航中の大連の治安狀態も平常化し、これが復活の必要性を痛感するに至ったので愈々近く同航路を再開すること」なり、右就航車としては嚢に青島方面よりの苦力輸送陣張化のため特に配船、臨時苦力船として活躍した龍平丸(七二六トン)及の苦力輸送(六〇〇トン)を配した龍平丸(七二六トン)及の苦力輸送(六〇〇トン)を配した龍平丸(七二六トン)及

一八十七日)

表具專門 六随在庫並製 (御一報次第すぐ御伺教

8 氏 F ベアリング、ベルト、護譲製品 2 大 1 カー・フ、マニラローブ、亜鉛引量数 1 上作機械、電氣機械器具、鎌山鏃道用機械、土木道路用機械試験機及度量衡機、重油、幅油設語維賞

ル、フマキラー、人絹及スフ機物、毛糸、茶、洗濯石織、

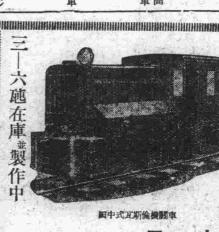
タイル、撫願セヌント、防水材料類、鰊瓦製造販賣ニヤ板、矢橋大理石、テラゾー、田中式カストストン及タイリングコート、OSO鵡石油、貫油、機械油、礦物性ターベンタイン

京敷島 通

**斯洲國法人** 

本法

尾



田 晉案所 東京市京橋區京橋三丁目五番地

中

**株式** 大

洋

行 機

カ大山松日大三山大新西ア松 シ和本郷新學井口陽京澤 デ井 

寶保小新文大大大 ナ 廣平 那 福 満 英 世 他 楊 化 田 同 吉 ア 須 雲 瀬 楽 楽 楽 郷 瀬 楽 楽 楽 郷 瀬 楽 楽

岩里 天 然

進

星道

減器正價二四無代総付あり、減器正價二四無代総付あり、減器正價三四無代総付あり、減器に維護吸收殺菌する主直接無額に維護吸收殺菌する主

服用でウミ痛み去る良薬なり。世界一の温泉都として有名な別府市世界一の温泉都として有名な別府市 別府淋樂實驗 慢性用 五四

小性尿道脫壓 便附定货烧锅 

轉慢血尿酸钾

紳飾品

硝用学化 名改廠孫玻廉大



品 金泰特撰の 新柄ネクタイ ¥-50 ¥ 9-51 新柄ワイシャツ¥5.65¥11.81 ¥2.30¥41.00 ハンチング帽 ¥1.75¥ 6.20 ステツキ Y 645 Y 20 00

> パラソル陳列 の通橋本日

春ショール





**央他一般土木工事施工騎負** 大連、奉天、

京特別市八島 語自長三<u>工</u>工六 入七通

資本金三百萬間(全額拂込)

悪 病流

腹工合悪き時はスグ

a 1403

三田

新京商業旅行

橋までが全國的に、世 有名な銀座でございま 側の並木が歌にうたは 、銀座の柳でございま 此所をぶらりくと歩

では、 の赤坂目付、赤坂礫宮、東宮 (関御所、 學習院、 憲法記念館 い所をどん・( と腹前に展別 い所をどん・( と腹前に展別 しながら走つて行く。我々はしながら走つて行く。我々は にあの有名な神宮球場が見えただ。 が見えたバスガールが説明を する、「皆様此の道には白木蓮の花

ら木屋が見える。 成ルンが浮いてみ

**建築の行列だ、手形交換所が れは東京だ、目の廻る様などりと並んだ銀行街に入る、** 神

社質

間

りんでねちゃく 概とまでいはなく 概にかゝりやすいはなく

これにはあまり安いレ い保護をしなければなら の保護をしなければなら でしなければなら

ほしくてたまりません、こたない利巳心は、見るもの

眼の保護をする場合眼に故障のある場合

衞

春は不良少年、少女の一番にはびこる時、又これまでそんな風に見えなかつた子供のさらした不良への仲間入りするのもこの時ー子を持つ親は一番油斷の出来ない時ですではそのきつがけとなるものは何か、といひますと、第一にそ

させん。その自分の知識のみではどうも都合よくゆかない不適當な獣を不良行為で滿すことになりやすいのです

變化する時です

目覺め

相 誰れによらず不良になる準備

・ をするものです、家庭を持ち、仕事
・ な残々は一つのことにのみそ
・ れ程心を集中してもあられま
せんが、まだ子供のらちは自
・ のですから、ちよつと質に思
・ のですから、ちよつと質に思
・ をするものです、子供、殊に

年とゝもに大きぐなります、 興味を持ち出します、慾望も 明味を持ち出します、慾望も

でそれを滿す方法も大膽に相



(四y



◆三中井 ◆五月人形陳列(五階) ◆乗物陳列(五階)

◆寶山百貨店

3

◆ 春物大特價賣出し ◆ 春物大特價賣出し ◆ みしまや臭服店 三階)

結核か 否かを 確かめられる様なす、め致します、肺 は必ずしょ肺結核ばからとて不治のもの 必主症るものです、また略 必主症るものです。また略 が、手遅れで無い限り が、また略 が、また略

り略ばりの肺れ 

七、〇〇(東本、〇〇(東本、〇〇(東本、〇〇(東本) ŧ

議治二

千〇四 淨代〇〇

州

Ý 百年目 日本の 古利あけみ 五、河・農夫の舞踏音樂五、河・農夫の舞踏音樂五、河・農夫の舞踏音樂カラムシュード會社提供)

1 = 経済所市にスコースの記述を表現の表現である。 経済所市市の記述を表現である。 これには、 これにはには、 これにはいは、 これにはいは、 これにはいはにはいは、 これにはいはにはいは、 これにはいはにはいは、 これにはいはにはいは

九、一〇(東京)時事解散 1ス・ニュース解説 1ス・ニュース解説 東京・明日の番組 事項・明日の番組 事項・明日の番組 事項・明日の番組 事項・明日の番組

· □ □ · フラー夜 二六、

な 「鮮語」

東京無線

は、二〇(東京)

かい 武彦

記念日

ところであるからこれを保護する眼鏡も人體の一つ位に考って丁寧に取扱ひたいものである、使用しない時はケィスの中にちやんとしまつて置きレンズの凸部は常に上を向けて置かぬ,直ぐに傷がついて

選ぶ必要がある、眼は大事な... で対別として水、アルコール 石鹸水等はよくない、レンズ や枠を損ふことがある、布も レンズは傷をつけないものを

原因 11?

害をなすものはない、これにはまない、これにはない、これにはない、これにはないないなかけるのをかけるのをなったのものをこれ

すものはない 物をかけるとかへつて ものをこはしてしまふ ものをこはしてしまふ

すの仕事をしても直ちに激しい喘息が起り、時々喀血し非常に心難して居りました、肺病ではないかと疑はれますが食慾と睡眠は普通とは變りません、醫者の診察を受けた所心臓衰弱症でたいした事はないと申されましたが、服薬し 不快ご喀血の サ六才の處女、昨 (間) 年春頃一度感目に 権りましたが間も なく自然に治りました、然し なく自然に治りました、然し なく自然に治りました。 ても何等の効果がありません
略血の方に就ては電氣療法も
致しましたが、よかつたり悪
かつたり繰り返へしてゐます

(答) 診察せずに確實な が持てます、食慾、睡眠 等に變りなくとも、肺結核 である場合があります、胸 である場合があります、胸 が、御次の様です と一應肺結核の疑 である場合があります、胸

知が多くなつたり、工場でほこ女 が吹塞くつて砂膜をかぶっこ女 が吹塞くつて砂膜をかぶっこ女 が頻繁になつて、外出や旅行

本に眼鏡そのものに對する注 をの人の眼の度数より强過ぎ その人の眼の度数より强過ぎ でも別づてあるが、眼鏡は と、幾分眼鏡の角膜頂點との距 し、幾分眼鏡の角膜頂點との距 し、幾分眼鏡の内でなるが、眼鏡 し、幾分眼鏡の内でならない し、幾分眼鏡の内でならない し、幾分眼鏡の内でならない し、光かりでなり、たとへばレ し、幾分眼鏡の内であるがは し、光が眼鏡の白いとであるが、眼鏡

進曲 (奥田 良三 (奥田 良三

日本人として愧しからぬ人に かっでした、聖思感謝網書館に 大帝の御徳御聖業に一層感激 を深くした就中岩倉公の御枕 を深くした就中岩倉公の御枕 を深くした就中岩倉公の御枕 を深くした就中岩倉公の御枕 を深くした就中岩倉公の御枕 を歌いて活動に幾千とのよく集つた人々 の祈を捧げて居られる姿は自 がひしく と胸に迫つて来る かひしく と胸に迫つて来る かひしく と胸に迫つて来る がひしく と胸に迫つて来る かったく、「右手に見へます白い ルの美しい離をのせて走つて ホスはバスガート ルの美しい離をのせて走つて スはバスガート ルの美しい離をのせて走つて スはバスガート ルの美しい離をのせて走つて スはバスガート ルカー は 1000 で 10 れません」、や 松山の泉岳寺へ 松山の泉岳寺へ 本がら進む我 べたがら進む我 楽の石、血染の い り等が文々にあ の男と云はれた の 男と云はれた の話を思ひ た、あ

のだつた。

の男と云はれた。 の浮闡、大石良い 上喜劍の墓、淺 計りして我々は から順々に默藤 から順々に默藤 から順々に默藤

加 K

全満に中繼放送

蓬莱町一丁目電話③3180





首洗の



が見のとの

の財産を作る権力

Ø

附大二用實 別册實用大附錄



賢出し

▲有名化粧品宜傳賣出し

▲古新本綜合即賣展覽會

の誘惑は るやら

対い子には特に食物の誘惑は 大きものです貧しい階級の子 供に不良が多といふのも最初 そこから始まることが大部分 なのですから。 大きものです貧しい時からい子には特に食物の幼い子には特に食物の 時間 りの

誘惑される子は

んな風の性格で

春は不良に

な

h

易

でも特になりやすいといふ子 はま 頭い悪い子、意志の事動 な、何をさせてもまた仕事をな、何をさせても、所謂辛抱の足りないといふ子、それから、虚 最もなりやすいのです、どう最もなりやすいのです、どう おもない、そしてまだ心のきまらない、どちらにでも行く幼い心を、悪の方にふみ込ませないやうに。 友達と 

け

5

0

番

組

サ「 八新M 日京で

(イ)霧の海南 談社提供キング

樋口 静雄

(口)海南月

それには第一自分の子よりも 大方はそれと同じ事をしてゐ 大方はそれと同じ事をしてゐ 食 ~ にまかせる

| 身具の一つであることも念 置をとつ た時、なぜさらな での原因についてよ 、してでもよい處

四、圓舞曲 ドナウ河の連石、圓舞曲 青きドナウ 五、圓舞曲 青きドナウ カハ、五〇建國體操 八、二〇(東京)經濟市況 九、三〇(東京)經濟市況 九、三〇(大連)家庭邦樂 

宣詔

放送局より全滿、東京、北京 と題する記念講演を新京中央 と題する記念講演を新京中央 と題する記念講演を新京中央 音樂を中繼する 音樂を中繼する

賑

月號

書店へお急ぎ下さい

に 供が尋ねた。 で 後女は一寸ためらひ、笑つ ないことあはりませんか?」 なからとことがよっょから 自然と一緒にぶつゝかるので「陰陽の電氣はお互ひに引き、陰電は陰電を引き、を引き、陽電は陰電を引き、を引き、陽電は陰電を引き、を引き、陽電は陰電を引き、

で、わかりました?」

第一にお勝りしておきたい ことは、この一文が決してバークゲキ機欄に對する抗議でないといふことである。欄名の示す如く、「バクゲキ機」である以上、攻撃、撃墜をその任務とする以上、寧ろ微温的

へていたゞくんですな。」 か問題があつたら――一つ数

数何

「電話雑誌」への轉落に近い 「電話雑誌」への轉落に近い 「電話雑誌」への轉落に近い 」といふ最後の一章について 私も今月はその一小部分の責

何故なら私はそこで「些さかの現代的魅力なき」作品をかいたことになってゐるからである。書卸したことになってゐるから。この作品は餘りにも豫想せこの作品は餘りにも豫想せ でる偶然から、曾て十数年前 に私の第二作と にないまのが再度「モ がン満洲」の春季讀物號に掲

自らさへ乗て去つた舊作が 意外な姿となつて、私の面前 にたちにだかつて、私が新し い希望に期待とに燃えながら 踏んだ、満洲の新しい大地に

(日 曜 金)

問

日

明耀五の記述と

も放棄したい程の不快 良際、やりきれぬ程、な ないの感傷を交へるなら

恐らく、雑誌社にとつてもこの事情は私以上不快に選ひないと思ふ。小原氏が釋明をして下さるとのことであつた

とて十篇程の發表済みで試演や放送に用ひた

不養成だった。彼がから 死んだのは迷信が一つの になつたかも知れぬ。」 その時には私は彼とは迷

反共脚本三つ

話電

新京富士町二丁

それは 金鶴が創



櫻ヶ丘十四澁谷會師に轉居網代榮三氏 東京市澁谷區

變消息



私は愕き悲

の専門店 〇六通條一東

是非當院へ

新立中中華胡同 消费着 榮養素 レシチンを含む を

整字價格亦低廉なり を新製品十種の普及 を新製品十種の普及

小凡科科 御靴。御相談はタケヤ靴店へ 一笠町ニノー」の変五二三六

茶女史は二年間教員をやつては仲々慣れりへしく出来なかった。彼女は羞しげに答ったのは餘りに小心なやらでないに談じたり笑つたりするには又其力が足りないと思った、何としてもじつとしてるには又其力が足りないと思った、何としてもじつとしてもには又其力が足りないと思った、何としてもじつとしてるが、部屋ではこれは間違ひはないと思った。彼女は何としての狭い部屋ではこれは

台 おほめにあづかり恐縮の至り に ことは久しく聞いてゐました は ことは久しく聞いてゐました は ことは久しく聞いてゐました

と一言言つた。そしてその顔と一言言つた。

て仲々研究なさつて居るん 度さんはいとも叮嚀な調子 になら言つた、そして自分で はなほ言葉の下手なのを恨み としてゐた。茶女史は

事前には知らなかってからやつと彼が表

會見だつた

(五)

五

哥友表。同时古用

トーコレータクヒ

(3)代表

、火災海上運送保險

營業御案 內 荷造及市內運搬、

勉强 E

唐

林

齒

林科

久 人醫院 【入院随意】

痔灰丝的

P 极 縠

外外

\$1 \$4

科

喜農

**專 門** 

女 陽 田島部子

電2●二六○七番

科科科 完人 院室

花幅劑

御人婦

宫斯 高斯 高斯 西斯 西丁 日 市

内科

小兒科

電3·三大七七(病害)

順天医院

新京電 本會計奏通 編學博士 三 井 忠 體②四八八五番

野京特別市百瀬街北 ] 七 ( 民生部奏)

或

都醫

尚十] 通言社 本欄一手取扱

**©** 

店

二十日丁二內ノ丸區町體市京東

(3)一九一二、長)表代

所張出京新 大 Q 四 衡 大同大京 (第一・ルビ拓展) 四六八一(長)(2)局本京新話電

所張出天墨 (陶四ルビ井三)二町支加大電

人に同覧・住物側間) 頻深静祉ノスダ的 メニョイ ・六二四一番 抱丸ス

忠院

何多・三九〇二七

15 醫 ES

県智胡同二O 內 在 柳 納 科 (公司 (公司 (公司

設備

遺派婆童科 產

意隘院入

電2。四八六九箭 爾京崇譽格一〇八

作 研 山 媚 長院 ボーノー町茶落京新 意際院 番のハーミ(三)話電

八院随意往診應灣)

1

體樂路公設市場入口 電 2 •三二九七番

下篇·性病科 内科·外科· 限利 忠整院 無事情がス体的所創) 無要特がス体的所創) 局時 ・ 国3 ・ 五七九五盃 ・ 五七九五盃

**紅紅** £ 院長 醫學士 上山瀬大

胃協的科 レントゲン科 容疑 燛 器科 能入 意院

深町医院 人島道 電3三四一六六大八島道 電3三四一六三番 二七〇五 レントゲン科・物 探 科内科小児科・ケン科・新科州人科 皮花內 樹病外 科科科 (名古屋ホテル前) (名古屋ホテル前)

(日曜金)

富士町二丁目電 3 二六〇六番

外性皮 金材料圖 

花柳锅科 小兒科·內科 電 2 2 2 安大路 二 九九八香

電·四七四三番 朝京永樂町二丁川 沖 津 医院 院 電話(3)五六八九番 第 第 室町二ノ一三

鈴木族院 類型 新京清和街七〇二 ・一人人七番 Ł. 随

技

衡

優秀

タ

ケ

早川 朗

電話3●三二九六季 町 二丁目七 醫院

浅井醫院 電2・一六〇五番 の約半丁 へ約半丁 児科

**壽**院 レントゲン科 小兒科專門 電S·五二四三

小児科 長春大街三〇二號 医院

梅南社神及鄉 九三八三。 8 電

烟震院 産性的 婦 分 電③・一三二〇番の京新寮屯農樂路の東京新寮屯農樂路

麗

電話3・11五11〇番

佐野歯科醫院 電話三―三七三二番 (日本橋通り新京ビル 佐野鸟一

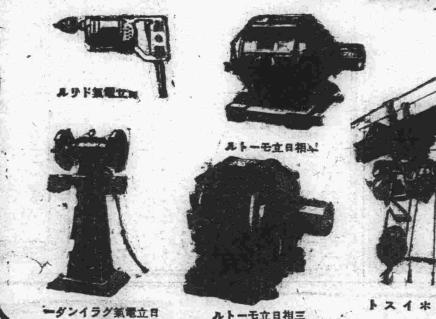
内科·小児科·監科 院 長 河野五百里 電8 •三一七一番

折島医院

銘 酒 2 7 社會式株造廳團鳳、天奉

。

**陸入** 時院



ルトーモ立日相三

の様のタバブ







電(3) 六無 器 二三四善 丸 \*

月一日から一調面、静かなら監熱へのか

苏

連載では を開なる ないである。 ないである。 魁でつれ映樹室

様してゐる 様してゐる 様してゐる 様してゐる

正直ボーイ

12



り海野氏の手に歸つたが

### 教育目標 に 集團勤勞奉仕 易(二六)、山西第一師範 整(二四)、大同等三中學出身 一(1)、察哈爾塞北中學出身 大同生れ趙耿忠(一八)、 大同生れ趙耿忠(一八)、 大同第三中學出身大同生れ 正一丁(二〇) の六君で、廿六日夜晋北自治 の六君で、廿六日夜晋北自治

體驗

## 至補中小學校教員を交互に 滿蒙開拓訓練所

司法部が明朗司法行政をモ

西科前旗

落民はその土地執照を虚偽な 主張するに對し、太本站の部 主張するに對し、太本站の部 で、大本站の部 で、大本站の部 與安南省西科前族太本站の土 常に期待されてゐたがこの程 常に期待されてゐたがこの程

晋北政府の六君入京

學生

(日 曜 金)

なき襲事を展開本年は耕作期 に再審の訴を提起し夫々限り

下方地は辛女徳 では から では が では が で が で が で が で が で が の の は の は の は の は の は の は の は の は の に が の に が の に の は の に 。 に 。 。 に 。 。

四月二十八 二十九 九 十九八 8888888 三章場馬魯立国京新

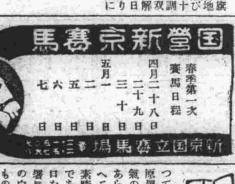


娛樂建設

材統制を緩

映畵館等

▼署長の銀髪をじつと見詰めてゐるとどの容疑者でもすつかり自分の親爺に説教されてから自分の親爺に説教されてある機な氣持になつて「恐れるを機な氣持になつて「恐れるを機な気持になって「恐れるをした」とスラブーと自



となり、調停主任審 となり、調停主任審 となり、調停主任審 議圓滿解决 於て今年より耕作し六方地は太本站のものとして引續 き太本站部落民に於て耕作 すること、更に從來の訴訟 に要したる莫大なる費用は 各自の負擔とすると共に損 告金は互に請求は爲さざる こと

至ったの

である▼同署ではどうしても 東京とい役目を果してあるの である▼同署ではどうしても である▼同署ではどうしても





變各國 す 意際 合の 「廳舍の電話代表番號は五月一日より「(2)」O」に更察院、治安部、産業部、交通部、新京共同法院官署電話代表番號は五月一日より「(2)」O」に更

(備 考) (1)代表番號は總で同一となるも各廳內電話番號及單(1)代表番號板數字(2)一〇を廻し交換手廳答すれ(2)電話器番號板數字(2)一〇を廻し交換手廳答すれば相手方各廳名と其の廳內電話番號とを申込むことば相手方各廳名と其の廳內電話番號とを申込むこと。 (6 考) 99% 05

工至急募集 一名 刷的新

刑妻千代子並長女沙代子儀四月廿二日自宅にて急死仕候間此段御通知旁々生前の御厚情を奉謝候追而羅儀は四月廿八日午後四時中曜町長春寺に於て相賀可申候 主 友親山 人戚本 總總良 代代一



感激そ 生駒滿拓訓 き情熱 もの

士達が勇んで故國を後に旅立つ勇姿や今内原で訓練さ立つ勇姿や今内原で訓練さん。 日々に「後からすぐ行くだ」 と先輩を勵ましてゐる情景 等は感激そのものだ、どの 點から見ても義勇隊計畫は 一般開拓民を同じく全く献 温に乗つた觀が强く百萬戸 計畫も最早や何等の危惧も であるといふ自信を得

本社長の優勝盃を授興すると各箇所對抗相撲大會を開ぐことになつた、優勝チームにはとになった、優勝チームにはとになった、優勝チームにはでは、一般ので

と挨拶に来配した、離京にあたり同氏は 在任僅か一年で國都を去るのはいろく な意味でいかにも名残惜しいが公主儀は新京とは近いし今までと遠新京とは近いし今までと遠って映間の餘裕もつくことと思ふから機會ある度に出た来る積りです、御社の京には是事やつてには是事やつて 治氏」 を語ってゐた一 【寫眞は本野仁

はず技術優秀なる者詳細は面談の上中央 通時 高 岩 間 高

央通署管下

のは心強く感じた、若い戦役父兄の援助振りは今も變数父兄の援助振りは今も變む人の援助振りは今も變

在大豫防注射 新京中央通署管下の春季狂犬 新京中央通署管下の春季狂犬 をいふ不成績ものは約一割程度 といふ不成績ものは約一割程度 されるが進んで開始されたが の見込約七百の二日間鎖行 されるが進んで撃引するやう である。

り中去從のる 各

税町三丁目三 の處御蔭を以て全快致し廿八日よ の處御蔭を以て全快致し廿八日よ を出て全快致し廿八日よ 謹 羽眼三 牟科

池會

間商

令部等を計

三ノーカフェ大新京で

も經濟も文化もまだその合つてゐます、晋北は政権を持つて跡りたいと誓初の留學生として立派な社のの留學生として立派なる。 けった顔に元氣を一 四時十分 高列車で何 四時十分 高列車で何 でした顔に元氣を一

対価千金の味を減喫し旅館に 対価千金の味を減喫し旅館に 中の財布を紛失してゐるのを 中の財布を紛失してゐるのを で掃除中ボーイの光維君(一 九)が腰掛の上に落ちてゐた 財布を拾得、主人藤井氏に屆 け、落し主を捜してゐる最中

君は一同を代表して語る

元氣で着京 「宮眞下 張總理訪したいと考へてをがしたいと考へてをあしたいと考へてをかしたいと考へてを

京神社、忠鸞者に参拜、帝宮を 造拜してから寛城子の大同學 院に入つたが、一行は去る五 門東京青山の青年會館に勢揃 たのちバスを連ねて新いたのちバスを連ねて新

練局長歸京談 

店

話す

3

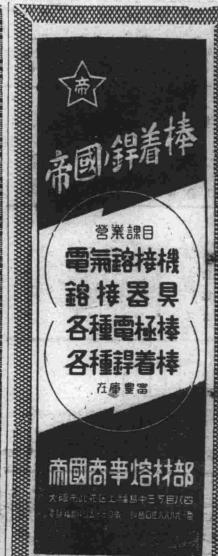
二七七

七番

原則的に義勇隊は滿洲開設 が、どの道開拓関策が擴充 されることになつてゐる が、どの道開拓関策が擴充 されることに間違ひはない (窓眞は生駒局長) 公主嶺に終本轉、 関都の陸上競技界に多天の貢 関和の陸上競技界に多天の貢 本野嶺主任

さいた。 で論ぜられる事だが朝 中に入れる間題は東京 に変襲勇隊の帯少年を若干 に変襲勇隊の最大が朝 で論ぜられる事だが朝 で論でられる事だが朝 でが傳へられる事だが朝 でが傳へられる事だが朝 でがしたが、他民族を義 でがは東京 でがは東京 でがは東京 でがは東京 でがは東京 でがは東京 でがは東京 でがはませる。 でが明れる事だが朝 でが明れる事だが朝 でが明れる事だが朝 でが明れる事だが朝 でいる。 でい。 でいる。 でいる。

程を御願ひ致しますと得て終了致しました玆に厚くを得て終了致しました玆に厚く 新京三笠町三丁目一五 營業課目 く御の 禮申上ます尚今後洪相變らず御際は各位の御好評を博し幸ひに



だとき、浴室の中か

れぬぞ

った、一分一秒と過す間

へた錆のある際で呼ぶのだつ

0

定とおなじになる、安いも占めた。沈默は、この場合

空しく時間を過してゐるのが をは、いまも魚雷が外れたか もしれぬ、危險區域だ。しか も引手は浴室のなかにあり、

く刺されるやうな間の悪い顔 をして、しかも内心では、云 はせて、弓子に對する位置を はつきりと作りあげた――。 の、意鯛的な抗辯であつた 一度さうして相場が決つて しまひ、彼も弓子も否定しな いとなると、まつたくそれは がしい占據地路とも云へるの

轉士に訊くわ』

「大見さん…

空しく時間を過してゐるのがしかし船長には、からして

れ、一ツの異例もないのだつは、しはしばこれまで繰返され、こうして勝ツー―それ

作戦の的中といふ意味もあるしかもそれには、反面に、







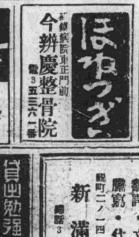


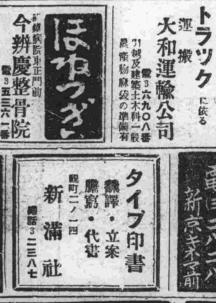






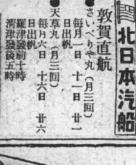


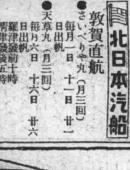


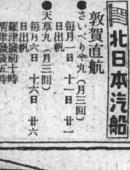




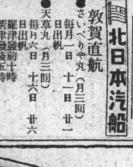








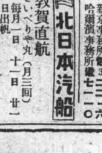




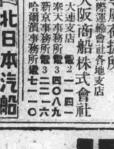


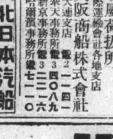


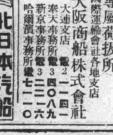




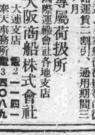






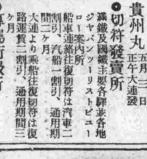


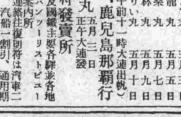












益

野瀬米店

電



春物大見切

豊質店

日間の結婚媒介部

新京東三馬路 自疆會

を求めたき者。此本會へ

電3二七四七番

横濱屋質店 東二峰通二十五番 電話 3 四七七四番 横濱屋質店





染



第。謄寫版

町構区橋本日市京東。 堂寫謄一第 ・ 番ニカニ・ニカロー 花浪鉱電 機和、城奈剛福・阪大・所規電脈を

トラックの御用は

平野工務所

大船町四丁目出 一 心

特許要面的

内地みやけ電話次線配達 ロシヤ菓子 中央通二十一 中央通二十一

乳もみ専門

六七二七番 元

引動荷物土建材料運搬 配3.五四五四

一般戦セラルを関数明協電

開ビ經濟な

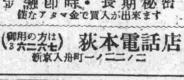


傳家











粉末昆布茶の雄

11

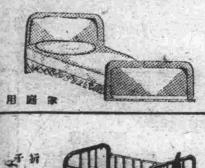
お茶と茶道具の

店

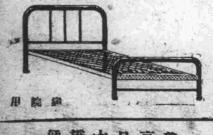
り、株・園



寢 種 各









-⊙-

興

大祝

秀 完 京樂專門 印 全 5 3 柄 5. 豐 9 京 P

人船町三丁目一東二條通り 贵 新 BE 語京 3 五 。支 0



种慢精高神不 性力 血經 胃減 血衰 我明書進品

京東山 紅藤院出

張所 KA.



出

太

美 郎

畵作

果。

· 大切三一東京貨俸學院一大部長 募集

古物丸八商店

印刷及帳薄

三友社

案內

では、そりや意外だつ 人れんとは、そりや意外だつ

君、なにを ことに混亂して、さつそくには言葉がでなかつた。 (なんといふ豹變だ。つい先 刻は僕を觀れ半分、浴室へ引

じりく、二人のあひだに と、靖吉のことばと、大見 であたやうに默り込んでしま 虚女性に暗翳を感じたやうに な抵抗をあきらめる、いかに このそれを肯定するやうな態度 でとえ比喩とはいひながら狂 は抵抗をあきらめる、いかに このやうになつた。 からした場合、彼女はつれ からした は なんしゃく はんしゃく はんし のうえを知徳皿がはしる。
『大兒さん、マア、獣つて?
で云ふの』

なにものも敵で 2 8 公 



大学 は 大生の化で 最も大切な者である。 東京市中 男女の内で 最も大切な者である。 東京市中 男女の内で 最も大切な者である。 東京市中 3 との内で 最も大切な者である。

カメラ修理 乾寫眞機店

サック 風化し易く用 ・ をなさざる品 ・ の 百貨店 水松接骨院 電 3 1110 II番

ほれつざ

新京吉野町二丁目が茶遺具は

お茶と リウマチス、関慢性花柳病、

製箱 工場古物問屋河 內屋湖店鐵道北

古光堂療院

一番なかよし

條通 脈 進 監 上

新京水柴町

月 社雲紫

號四九路經大京新 番三六一二(2)話電

帳簿專門





曹牖店、組子寫 曹牖店、組子寫 中,與子、龍井、圖們、牡丹江、佳水斯、大連、旅廳、金州、 於、哈爾濱、齊々哈彌、海拉爾、恥河、克山、綏化、海倫、 林、哈爾濱、齊々哈彌、海拉爾、副河、克山、綏化、海倫、 本溪湖、安東、撫順、山城鎮、初陽鎮、通化、吉 华、承天、遼陽。鞍山、海城、蓋平、營門戶專新、錦州、赤 之東、撫順、山城鎮、初陽鎮、通化、吉 、東大、遼陽。鞍山、海城、蓋平、營門戶、鐵、鎮。新臺 泡家屯、公主镇、四平街、四安、通 遼、門 原、鐵 緯。新臺



支店 大馬路出張所 新京大同 大